

Sunday 1/20 • Sunday 1/27 • Sunday 2/24

多久高バドミントン愛好会と多久クラスが優勝を飾る！  
多久のバドミントン選手の活躍が光る！



▲優勝した田中選手（一番右）

1月20日、2月24日に開催された第45回総合選手権大会で、多久高校バドミントン愛好会の田中果帆選手が、シングルスで優勝し、さらに田中選手と江里口玲奈選手とのダブルスで優勝を飾りました。

また、多久クラブが平成30年度佐賀県バドミントンリーグの女子1部リーグで優勝を果たしました。リーグは春、秋、冬に県内の強豪全10チームの総当たり戦で行われ、1月27日の最終戦を全勝し、優勝の栄冠を掴みました。キャプテンの川浪渚選手は「6年ぶりに優勝できて嬉しい、2連覇を目指します」と意気込みを話しました。



▲リーグで優勝した多久クラブAのみなさん



次に繋がる力走 多久市チーム  
第59回 郡市対抗県内一周駅伝大会

Friday 2/15 ~ Sunday 2/17

▲市民からの声援を受ける  
家永雄一選手



▲大会初日のスタートを託された椎葉剛仁選手

第59回郡市対抗県内一周駅伝大会(主催：佐賀新聞社・佐賀陸上競技協会)が、2月15日から17日の3日間開催され、全33区間の272.9kmを全13チームが熱戦を繰り広げました。多久市は、昨年の記録を4分33秒短縮しましたが、結果は1つ順位を落とし、総合12位で大会を終えました。

しかし、大会3日目の多入入りでは、3位通過という底力を見せ、市民からは多くの歓声が寄せられていました。岸川隆監督は「選手30人、コーチ4人と私の35人全員で戦った大会でした。選手たちの頑張りで今後に繋がる大会になりました。来年もチーム一丸で上位を目指します」と意気込みを話されました。

Sunday 2/17  
あじさい大好き多入っ子が大集合！  
第2回 あじさい文化祭

第2回あじさい文化祭(主催：多入市児童センターあじさい)を児童センターで開催しました。1年間の集大成として、これまでの活動の様子を写真やパネルで展示したりミュージカルやハンドベルの演奏があったりと盛りだくさんでした。また、約100人の親子が参加した親子ダンス、アンパンマン体操、ミッキーマウスマーチでは盛り上がりを見せ、最後にDA PUMPの「U.S.A.」が流れると子どもたちのテンションは最高潮に達し、みんなで楽しく踊りました。児童厚生員の岩瀬有紀さんは「2回目ということで来場者数222人と大盛況でした。幼児の親子連れが多かったので、次は小学生もたくさん来てくれるようなイベントを考えていきたい」と意気込んでいました。



▲絵本の読み聞かせを  
真剣に聞いている子どもたち



▲親子みんなで楽しくダンス！

まちのわだい